



令和2年鶴ヶ島市成人式

# 希望あふれる未来へ

それぞれの道を選んだ新成人。

自分を支えてくれた両親や友達、地域の方々に感謝しながら、  
夢に向かって新しい時代を歩き出しました。

ステキな笑顔が  
ここにも！

掲載しきれない写真の一部をYoutubeに掲載しています。ぜひご覧ください。



詳細はこちら

新春を飾る成人式が、1月12日、各市民センターにて開催されました。会場には、紋付きはかまやスーツの男性、華やかな振り袖の女性など、晴れ着をまとった新成人が集まりました。今年、成人を迎えた方は、平成11年4月2日から平成12年4月1日生まれの707人。友人との再会を喜んだり、晴れ姿を撮影したり、あちこちで笑顔と歓声があふれました。

また、厳肅な雰囲気が始まった式典では、参列者から社会人としての心構えや祝辞、激励の言葉が贈られ、新成人は真剣な表情で受け止めていました。

式典後の「成人者のつどい」では、恩師への花束贈呈や歓談などが行われ、新成人たちは晴れの日を大いに楽しみました。

【関連P24-25】



南中学校出身  
あだちもえり  
安達萌里さん

「成人する」とはどういうことなのでしょう  
か？2022年度から成人年齢が18歳に引き下げられ、私たちが信じてきた「大人は20歳以上」という認識が変化しようとしています。それでは「大人」とは何なのでしょう。私は「自分に対して、他人に対しても責任を負う覚悟を持つこと」それが大人になることだと考えています。法律上でも社会的にも私たちはこれから守られる存在から1人の責任ある人間として扱われることとなります。両親、家族、友人、恩師の方々、地域の皆さまによって守られ、存続してきた社会に、今度は社会の構成員として自覚を持ち、精進していく所存です。まだまだ未熟な私たちですが、これからは温かく見守っていただければ幸いです。

## 誓いの言葉

新たな決意と今までの感謝を胸に、熱く思いを語った二人の誓いを紹介します。

日々勉学に励んでいる者、またすでに就職して仕事に毎日奮闘している者もいます。立場はそれぞれですが、一人ひとりが自分の行動に責任を持ち、社会の一員として私たちを育ててくれたこの地域、また地域の人たちに恩返しできるように立派な社会人になりたいです。社会人としてはまだまだ未熟な私たちですが、どうか、今後も皆さまのご協力をお願い申し上げます。

私たちは成人式という人生の節目、そして大人としての門出を迎えることができました。こうして無事に成人を迎えることができたのも、たくさんさんの愛情を注ぎ、育ててくれた家族やお世話になった先生方、幼い頃から温かく見守っていたいただいた地域の皆さまのお陰であることを深く感謝し、ご挨拶を申し上げます。現在私たちは大学や専門学校で



藤中学校出身  
みびはらりゅうと  
海老原龍斗さん

「鶴ヶ島」について質問をしてみました

## 新成人 Interview

Tsurugashima LOVE!

こうなるといいな！

Q1 鶴ヶ島の好きなのところは？

- 自然と一緒に暮らせる
- 災害に強く、生活しやすい
- 交通の便がよい
- 伝統文化(獅子舞など)が継承されている
- 地元の食材を給食で出してくれて、おいしい！
- つるバス・つるワゴンがあって、子どもや高齢者が暮らしやすい

Q2 今後の鶴ヶ島に望むことは？

- 川越に負けなくらい、有名になってほしい
- あまり都会化せず、このままの落ち着いた鶴ヶ島を保ってほしい
- スポーツ施設が充実してほしい
- 産業まつり大好き！このまま続けてほしい
- 自然と調和したオシャレなカフェがほしい

地元が一番

